本試験でズバリ的中！

2021年度公開模試での本試験的中問題例

（一部抜粋）

TAC・Wセミナー		本試験
第１回公開模試（特別区Ⅰ類）　専門択一試験（憲法　No.1） 日本国憲法に規定する学問の自由又は教育を受ける権利に関する記述として，判例，通説に照らして，妥当なのはどれか。	的中！	特別区Ⅰ類　専門択一試験（憲法　No.2） 日本国憲法に規定する学問の自由又は教育を受ける権利に関するA～Dの記述のうち、最高裁判所の判例に照らして、妥当なものを選んだ組合せはどれか。
第１回公開模試（特別区Ⅰ類）　専門択一試験（行政法　No.6） 行政法学上の行政行為の職権取消し及び撤回に関する記述として，判例，通説に照らして，妥当なのはどれか。	的中！	特別区Ⅰ類　専門択一試験（行政法　No.7） 行政法学上の行政行為の取消し又は撤回に関する記述として、判例、通説に照らして、妥当なのはどれか。
第１回公開模試（特別区Ⅰ類）　専門択一試験（民法　No.15） 民法に規定する先取特権に関する記述として，妥当なのはどれか。	的中！	特別区Ⅰ類　専門択一試験（民法　No.15） 民法に規定する先取特権に関する記述として、妥当なのはどれか。
第１回公開模試（特別区Ⅰ類）　専門択一試験（社会学　No.52） 階級又は階層に関する記述として，妥当なのはどれか。	的中！	特別区Ⅰ類　専門択一試験（社会学　No.52） 階級又は階層に関する記述として、妥当なのはどれか。
第２回公開模試（国税専門官）　専門択一試験（民法　No.2） 留置権に関するア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。ただし，争いのあるものは判例の見解による。	的中！	国税専門官　専門択一試験（民法　No.3） 留置権に関するア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。ただし，争いのあるものは判例の見解による。
第２回公開模試（国税専門官）　専門択一試験（行政法　No.22） 国家賠償法に関するア～オの記述のうち，判例に照らし，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。	的中！	国税専門官　専門択一試験（行政法　No.22） 国家賠償法に関するア～オの記述のうち，判例に照らし，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。
第２回公開模試（財務専門官）　専門択一試験（憲法　No.4） 国会に関するア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。	的中！	財務専門官　専門択一試験（憲法　No.4） 国会に関する次の記述のうち，妥当なのはどれか。
第２回公開模試（財務専門官）　専門択一試験（行政法　No.10） 行政不服審査法に関するア～エの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。	的中！	財務専門官　専門択一試験（行政法　No.10） 行政不服審査法に関するア～エの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。
第２回公開模試（労働基準監督官）　専門択一試験（憲法　No.13） 幸福追求権に関するア～オの記述のうち，判例に照らし，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。	的中！	労働基準監督官　専門択一試験（憲法　No.13） 幸福追求権に関するア～エの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。
第２回公開模試（労働基準監督官）　専門択一試験（民法　No.22） 留置権に関するア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。ただし，争いのあるものは判例の見解による。	的中！	労働基準監督官　専門択一試験（民法　No.22） 留置権に関するア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。ただし，争いのあるものは判例の見解による。
第３回公開模試（裁判所）　専門択一試験（民法　No.17） 賃貸借に関する次のア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか（争いのあるときは，判例の見解による。）。	的中！	裁判所　専門択一試験（民法　No.19） 賃貸借契約に関する次のア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているものはどれか（争いのあるときは，判例の見解による。）。
第３回公開模試（裁判所）　専門択一試験（民法　No.20） 不法行為に関する次のア～エの記述の正誤の組合せとして最も妥当なものはどれか（争いのあるときは，判例の見解による。）。	的中！	裁判所　専門択一試験（民法　No.20） 不法行為に関するア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているものはどれか（争いのあるときは，判例の見解による。）。
第３回公開模試（裁判所）　専門択一試験（刑法　No.23） 故意に関する次のア～ウの記述の正誤の組合せとして最も妥当なものはどれか（争いのあるときは，判例の見解による。）。	的中！	裁判所　専門択一試験（刑法　No.23） 故意に関するア～エの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているものはどれか（争いのあるときは，判例の見解による。）。
第４回公開模試（国家一般職）　専門択一試験（行政学　No.8） 行政の責任と行政への参加に関する次の記述のうち，妥当なのはどれか。	的中！	国家一般職　専門択一試験（行政学　No.7） 行政責任と行政統制に関する次の記述のうち，妥当なのはどれか。
第４回公開模試（国家一般職）　専門択一試験（民法　No.25） 抵当権に関するア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。ただし，争いのあるものは判例の見解による。	的中！	国家一般職　専門択一試験（民法　No.25） 抵当権に関するア～オの記述のうち，妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。ただし，争いのあるものは判例の見解による。
第４回公開模試（国家一般職）　専門択一試験（社会学　No.57） 社会運動に関する次の記述のうち，妥当なのはどれか。	的中！	国家一般職　専門択一試験（社会学　No.59） 社会運動及び社会運動論に関する次の記述のうち，妥当なのはどれか。